

洋上風力発電施設 3Dイメージデータ作製業務委託 質問・回答

【質問 1】

「特記仕様書 4. 業務内容 (1) 現地調査」内に記載のあるヒアリング調査について、何自治体程度へ実施する想定等ありますでしょうか。

【回答 1】

昨年度実施した三重県再生可能エネルギーポテンシャル調査の結果を踏まえて、一定以上の風況があるとされた 7 自治体のうち、三重県と協議のうえ、半数程度の自治体へ実施することを想定しています。

【質問 2】

「特記仕様書 4. 業務内容 (2) 3Dイメージデータの作製」に関して、下記についてご教示下さい。

- ① 1 海域の定義について、区切り方等に何か想定がございますでしょうか。
- ② 風力発電機について、着床式と浮体式で同じ 3D モデルを使用してよろしいでしょうか。
- ③ 3D モデルで作製する風車について、着色や風車部分稼働の必要性等、指定条件等はありませんでしょうか。
- ④ 視点の移動軌跡の設定について、風車上空からの視点との認識でよろしいでしょうか。
- ⑤ “検討段階で複数イメージの比較を可能とすること”とは、風車の 3D モデルを想定しておられますでしょうか。
- ⑥ 使用説明会は、県担当者様を対象としたものとの認識でよろしいでしょうか。

【回答 2】

「特記仕様書 4. 業務内容 (2) 3Dイメージデータの作製」に関して、詳細は三重県と協議のうえ決定することとしますが、ご質問のことについては概ね下記のとおり想定しています。

- ① 1 5 MW 級の風車 50 基程度を配置できる海域とします。
- ② 3D モデルの元となる実際の風力発電機が着床式と浮体式で同じであれば、同じで構いません。
- ③ 指定条件等はありませんが、可能な限り実際のものに近づけるようご提案してください。
- ④ 風車上空からの視点に限りません。独自の観点や手法等を含めてご提案してください。

⑤お見込みの通りです。

⑥お見込みの通りです。